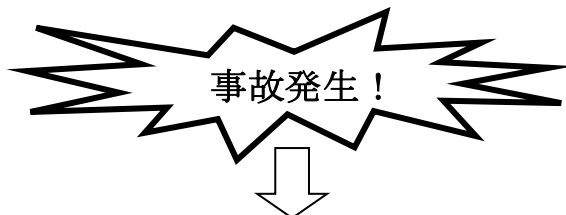


「おはサイ」事故対応マニュアル

平成 28 年 5 月
セオサイクル上尾店 倉又



1. 自身と集団の安全を確保し二次的な事故を防ぐ



2. 状況を把握する

負傷者がいるかどうか。いる場合は直ちに救護と交通整理を分担して行う。



3. 負傷者の救護

- ・意識がない
- ・すぐに起き上がらない
- ・会話ができない
- ・頭部を打っている
- ・ひどく痛がっている

迷わず 119 番通報してください！

※119 番通報するかどうかわからないケースもあると思いますが、その場合も迷わず通報してください。

係員に状況を説明し判断を仰げばよいです。

○119 番通報の要領

第一声は「救急です！」
所在地を伝える。市町村名、目印になる建物など。(携帯から掛ける場合、GPS をオンにして通報すれば消防本部で位置を特定してくれます)
事故の状況と負傷者の状態を説明
自分の氏名と電話番号を伝える



4. 「おはサイ」担当者に連絡

「おはサイ」担当：倉又

※おはサイ担当者に連絡がつかない場合は「セオサイクル上尾店」(TEL 048-772-9161)に連絡してください。

おはサイ担当者が現場に向かいます。負傷者が病院に搬送される場合はおはサイ担当者が同行します。

ただし、担当者が間に合わなかった場合は班の代表者が付き添ってください。おはサイ担当者が病院に到着後

引き継ぎます。

現場に残される自転車は店が回収に向かいます。

負傷者のご家族等への連絡はおはサイ担当者が行います。

○その他注意事項





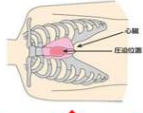

明らかに緊急性がない場合は 119 番通報する必要はありません。

ただし、**相手がいる事故の場合は必ず 110 番通報**し警察を呼んでください。当人同士でその場を収めては絶対にいけません。

応急処置

状況によっては1秒でも早い処置が必要となる場合があります。その場合は以下を参考に心肺蘇生を行ってください。

また頸椎（首の後ろ側）を保護するため、頭部は極力動かさないでください。

<p>1. 肩をたたきながら声をかける</p>  <p>わかりますか？</p>	<p>2. 反応がなかったら、大声で助けを求め、119番通報とAED搬送を依頼</p>  <p>誰か来てください！人が倒れています。</p> <p>あなたは119番通報してください。あなたはAEDを持ってきてください。</p>
<p>3. 呼吸を確認する</p>  <p>胸と腹部の動きを見て、「普段どおりの呼吸」をしているか、10秒以内で確認します。</p>	<p>4. 普段どおりの呼吸がなかったら、すぐに胸骨圧迫を30回行う</p>  <p>胸骨圧迫 30回</p>  <p>胸骨圧迫は胸の真ん中</p>
<p>5. 胸骨圧迫の後、人工呼吸を2回行う</p>  <p>約1秒かけて、胸の上がりが見える程度の量を、2回吹き込みます。</p> <p>人工呼吸 2回</p>	<p>・口対口の人工呼吸がためられる場合 ・一方方向付人工呼吸用具がない場合 ・血液や嘔吐物などにより感染危険がある場合</p> <p>人工呼吸を行わず、胸骨圧迫続けます。</p> <p>※ 人工呼吸用マウスピース等を使用しなくても感染危険は極めて低いといわれていますが、感染防止の観点から、人工呼吸用マウスピース等を使用したほうがより安全です。</p> <p>胸骨圧迫30回と人工呼吸2回を繰り返して行います。</p>

「東京消防庁ホームページ」より

○最後に

場合によっては、負傷者の付き添い・自転車の回収などに関して「おはサイ」担当者もしくは店側が充分に対応できないこともあります。

特に延長コース班に関しては充分にサポートするのが難しくなります。その際は班のみなさんで最後まで対応していただく必要があります。

ぜひともご協力をお願いいたします。